

事業報告書

平成22年度（平成22年4月1日から平成23年3月31日まで）

1. 農作物共済関係 (引 受)

項目		組合員数	引受面積	引受収量	共済金額	徴収共済掛金 (A)	交付金 (B)	手持共済掛金 (A)+(B)	
区分									
	水 稲	人 22,765	a 2,653,837.1	kg 89,645,755	円 18,312,578,569	円 40,351,133	円 38,499,227	円 78,850,360	
内 訳	一筆方式	22,494	2,593,307.3	89,645,755	17,775,419,582	38,250,837	36,995,319	75,246,156	
	品質方式	271	60,529.8		537,158,987	2,100,296	1,503,908	3,604,204	
麦	22年産災害収入	771	486,456.0		1,150,506,256	38,062,249	29,909,279	67,971,528	
	23年産	802	496,113.3	378	1,069,022,102	35,366,342	27,790,795	63,157,137	
	内 訳	一筆方式	2	30.1	378	10,584	184	141	325
		災害収入	800	496,083.2		1,069,011,518	35,366,158	27,790,654	63,156,812

水 稲 ○ 前年対比：引受面積 101.9%

○ 引受概況：平成22年産の引受は26,538haで、前年より482haの増加となった。

要因としては、本年産より実施の戸別補償モデル対策により30a未満の任意加入者の引受が増加したことに伴うものである。

また引受方式別では、品質方式が前年より50戸減の271戸の引受となった。

これは掛金率が高い品質方式が敬遠されたことや、農家単位の引受けとなる同方式では獣害等の局地的な被害に対応できないことから、一筆方式へ引受が移行した。

麦 ○ 前年対比：引受面積 102.0%

○ 引受概況：平成23年産麦は、23年産米の生産数量目標が減少し、生産調整面積が増加したことに伴い、引受戸数30戸、引受面積96haの増加となった。

(被 害)

項目		被害組合員数	支払対象面積	共済減収量	生産金額減少額	共済金	$\frac{\text{共済金}}{\text{共済金額}}$	備 考
区分								
	水 稲	人 672	a 25,163.7	kg 499,418	円 -	円 48,313,247	% 0.3	
内 訳	一筆方式	624	20,003.9	454,094	-	44,529,374	0.3	
	品質方式	48	5,159.8	45,324		3,829,239	3,783,873	0.7
麦 (災害収入)		586	384,208.2	3,935,087	200,927,284	197,933,273	17.2	

水 稲 ○ 被害概況：本年は移植・播種期において気温が低く分けつ確保が遅れた。
梅雨明け後は、高温多照条件下での、出穂・登熟となった。
県下の中山間地を中心に獣害が発生したほか、9月中旬以降の降雨により一部で風水害による倒伏が見られた。

麦 ○ 被害概況：県下全域において排水不良の圃場中心とした土壤湿潤害が発生した。
また、春先の低温や日照不足により生育不良となり、減収や品質低下に大きな影響を及ぼした。
獣害については、嶺南地方中山間地でシカによる食害が発生した。

(支 払)

項目		支払月日	実支払共済金	共 済 金 支 払 財 源				$\frac{\text{実支払共済金}}{\text{共済金}}$	
区分				保険金	手持掛金 充 当 額	法定積立金 充 当 額	特別積立金 充 当 額		その他
	水 稲	平成 年 月 日 22.12.21	円 48,313,247	円 0	円 48,313,247	円 0	円 0	円 0	% 100.0
内 訳	一筆方式	22.12.21	44,529,374	0	44,529,374	0	0	0	100.0
	品質方式	22.12.21	3,783,873	0	3,783,873				
麦 (災害収入)		22.11.8、22.12.27	197,933,273	102,441,254	67,971,528	27,520,491	0	0	100.0

※ 品質方式の手持掛金充当額は、一筆方式から差額分を充当

2. 家畜共済関係

(引 受)

区分	項目		引受頭数	引受頭数 事業計画頭数	共済金額	徴収共済掛金 (A)	交付金又は 納入保険料 (B)	手持共済掛金 (A)+(B)
	有資格頭数	事業計画頭数						
乳成用牛	頭	頭	頭	%	円	円	円	円
乳成用牛	1,300	1,150	1,136	98.8	144,791,600	15,799,144	3,225,374	19,024,518
乳子用等	1,600	670	617	92.1	13,144,200			
肥成用牛	3,000	2,400	2,279	95.0	294,231,500	7,235,686	2,223,055	9,458,741
肥子用牛	400	300	221	73.7	10,380,450			
その他成牛	350	300	257	85.7	29,749,500			
その他子牛等	490	360	302	83.9	8,655,300			
種 豚	500	250	237	94.8	5,947,700	396,225	△ 24,491	371,734
計	7,640	5,430	5,049	93.0	506,900,250	23,431,055	5,423,938	28,854,993

△：納入保険料

家 畜 ○ 前年対比：引受頭数 95.8%

○ 引受概況：畜産農家の高齢化等により、全畜種の飼養頭数が減少傾向にあるため、前年度と比較して共済金額比96.4%となった。

(事故)

区分	項目	死 廃 事 故			病 傷 事 故		
		頭 数			共 済 金	件 数	共 済 金
		死 亡	廃 用	計			
		頭	頭	頭	円	件	円
乳成用牛		46	127	173	16,844,408	736	11,311,800
乳子牛等		46	2	48	837,302	49	305,560
肥成用牛		19	29	48	4,973,596	520	3,445,100
肥子用牛		24	2	26	1,180,769	456	3,619,050
その他肉用成牛		2	1	3	277,655	81	953,619
その他肉用子牛等		12	1	13	290,699	79	843,170
種 豚		13	16	29	625,142	28	154,280
計		162	178	340	25,029,571	1,949	20,632,579

○ 事故概況：平成22年度は、前年度と比較して死廃事故（対前年支払比 91.4%）及び病傷事故（同比 84.8%）ともに減少したが、その他肉用子牛等・種豚において事故がやや増加した。

(支払)

区分	項目	実支払共済金	共 済 金 支 払 財 源				実支払共済金 共済金
			保険金	手持掛金 充 当 額	法定積立金 充 当 額	特別積立金 充 当 額	
		円	円	円	円	円	%
家 畜		45,662,150	16,396,607	28,854,993	0	410,550	100.0

3. 果樹共済関係
(引 受)

項目			組合員数	引受面積	標準収穫量	共済金額	徴収共済掛金 (A)	交付金又は 納入保険料 (B)	手持共済掛金 (A)+(B)
区分									
なし	半相殺	22年産	人 18	a 552.1	kg 101,087	円 15,070,000	円 275,342	円 17,630	円 292,972
		23年産	20	573.6	108,070	15,016,000	234,276	31,544	265,820
	全相殺	22年産	34	1,100.6	260,997	36,251,000	753,946	36,152	790,098
		23年産	37	1,134.2	248,237	33,908,000	594,274	75,455	669,729
かき 全相殺	22年産	25	723.0	76,535	7,273,000	276,374	△ 64,002	212,372	
	23年産	23	679.5	74,360	6,184,000	204,072	△ 96,470	107,602	
うめ	全相殺	22年産	121	7,978.8	445,118	62,024,000	2,574,025	△ 719,507	1,854,518
		23年産	29	2,933.9	312,481	40,918,000	1,473,048	△ 331,435	1,141,613
	災害収入	23年産	99	6,001.4		56,833,000	1,847,098	△ 45,491	1,801,607
計	22年産	198	10,354.5	883,737	120,618,000	3,879,687	△ 729,727	3,149,960	
	23年産	208	11,322.6	743,148	152,859,000	4,352,768	△ 366,397	3,986,371	

△：納入保険料

- なし ○ 前年対比：引受面積 103.3%
○ 引受概況：平成23年産なしの引受けは、前年と比較して組合員数5人、面積0.5haの増加となった。
- かき ○ 前年対比：引受面積 94.0%
○ 引受概況：平成23年産かきの引受けは、前年と比較して組合員数2人、面積0.4haの減少となった。
- うめ ○ 前年対比：引受面積 112.0%
○ 引受概況：平成23年産うめの引受けは、新たに災害収入方式を導入し、引受農家の77%が新方式を選択した。
前年と比較して組合員数7人、面積9.6haの増加となった。

(被 害)

区分	項目		共済減収量	共済金	共済金 共済金額	備 考
	被害組合員数	支払対象面積				
	人	a	kg	円	%	
なし（半相殺）	2	39.9	4,450	433,710	2.9	
なし（全相殺）	22	600.5	48,868	4,544,086	12.5	
かき（全相殺）	10	299.0	14,097	948,710	13.0	
うめ（全相殺）	62	4,199.6	151,869	16,983,640	27.4	
計	96	5,139.0	219,284	22,910,146	19.0	

なし ○ 被害概況：開花期にあたる4月を通じて低温で雨の日が多く、5月上旬から黒星病が発生した。
若狭地区では5月23日の強風により落果・傷果が発生した。

かき ○ 被害概況：3月27日から4月上旬の早朝の気温が低く、霜が降りたことにより新芽が枯れ、着果数が減少した。

うめ ○ 被害概況：前年の7月中旬から8月下旬にかけて日照時間が少なく、花芽が減少した。
また開花期間中の強風、降雪など気象条件が悪く、ミツバチの活動が不活性となり結実不良となった。
収穫前にも強風があり、落果・傷果が発生した。

(支 払)

区分	支払月日	実支払共済金	共 済 金 支 払 財 源					実支払共済金 共済金
			保険金	手持掛金 充 当 額	法定積立金 充 当 額	特別積立金 充 当 額	その他	
	平成 年 月 日	円	円	円	円	円	円	%
なし（半相殺）	22.12.21	433,710	91,953	292,972	48,785	0	0	100.0
なし（全相殺）	22.12.21	4,544,086	3,306,655	790,098	447,333	0	0	100.0
かき（全相殺）	23.03.24	948,710	677,105	212,372	59,233	0	0	100.0
うめ（全相殺）	22.11.16	16,983,640	13,778,092	1,854,518	1,351,030	0	0	100.0
計	—	22,910,146	17,853,805	3,149,960	1,906,381	0	0	100.0

4. 畑作物共済関係

(引 受)

区分	項目	組合員数	引受面積	引受収量	共済金額	徴収共済掛金 (A)	交付金又は 納入保険料 (B)	手持共済掛金 (A)+(B)
		人	a	kg	円	円	円	円
	大豆	269	119,186.7	1,358,551	199,421,039	21,396,032	154,393	21,550,425
内 訳	一筆方式	108	35,799.9	320,316	49,088,130	4,572,584	536,478	6,133,173
	半相殺方式	17	6,737.7	69,183	9,894,735	1,024,111		
	全相殺方式	144	76,649.1	969,052	140,438,174	15,799,337	△ 382,085	15,417,252
	そば	715	237,762.9	1,106,353	297,974,508	24,135,548	277,762	24,413,310
内 訳	制度(全相)	538	211,481.4	995,932	283,840,620	22,863,497	277,762	23,141,259
	県単(一筆)	177	26,281.5	110,421	14,133,888	1,272,051	0	1,272,051

△：納入保険料

大豆 ○ 前年対比：引受面積 91.3%

○ 引受概況：麦跡大豆の作付けが多く、天候不良による麦収穫の遅れにより、大豆作付からそばへの作付へ移行及び水田利活用向上事業によるそば作付が増加したことにより、作付面積が減少した。

各方式の面積占有率は、一筆方式30%、半相殺方式5.7%、全相殺方式64.3%となった。

そば ○ 前年対比：引受面積 118.0%

○ 引受概況：水田利活用向上事業の活用により、そばの作付が増加した。

また、天候不良により麦の収穫が遅れ、大豆作付けからそばに変更したことにより、組合員数30人、面積363haが増加した。

加入方式別の面積占有率は、制度共済89%、県単事業11%となった。

(被害)

区分	項目	被害組合員数	支払対象面積	共済減収量	共済金	共済金 共済金額	備考
		人	a	kg	円	%	
	大豆	148	55,686.7	224,351	32,481,487	16.3	
内訳	一筆方式	50	9,875.5	41,216	5,976,008	12.2	
	半相殺方式	8	1,846.0	5,338	752,692	7.6	
	全相殺方式	90	43,965.2	177,797	25,752,787	18.3	
	そば	333	86,014.0	129,841	33,533,101	11.3	
内訳	制度(全相)	231	78,512.6	107,729	30,702,765	10.8	
	県単(一筆)	102	7,501.4	22,112	2,830,336	20.0	

大豆 ○ 被害概況：本年産の主な被害は播種後の降雨による土壌湿潤害、梅雨明け後の高温少雨による干害、7月及び9月の大雨による風水害、ウコンノメイガによる虫害が発生した。
また、中山間地を中心にイノシシ及びシカの圃場侵入による獣害も発生した。

そば ○ 被害概況：播種期の降雨による生育不良及び9月中旬の大雨により浸水・冠水した。
また、中山間地を中心にイノシシ及びシカの圃場侵入による獣害も発生した。

(支払)

区分	項目	支払月日	実支払共済金	共済金支払財源				実支払共済金 共済金	
				保険金	手持掛金 充当額	法定積立金 充当額	特別積立金 充当額		その他
		平成 年 月 日	円	円	円	円	円	円	%
	大豆	23.03.24	32,481,487	11,744,202	20,737,285	0	0	0	100.0
内訳	一筆・半相殺	23.03.24	6,728,700	1,012,585	5,716,115	0	0	0	100.0
	全相殺方式	23.03.24	25,752,787	10,731,617	15,021,170	0	0	0	100.0
	そば	23.03.24	33,533,101	9,850,553	23,682,548	0	0	0	100.0
内訳	制度(全相)	23.03.24	30,702,765	8,292,268	22,410,497	0	0	0	100.0
	県単(一筆)	23.03.24	2,830,336	1,558,285	1,272,051	0	0	0	100.0

5. 園芸施設共済関係

(引 受)

項目 区分		組合員数	引受棟数	設置面積	共済価額	共済金額	徴収共済掛金 (A)	交 付 金 (B)	手持共済掛金 (A)+(B)
ガラス室Ⅱ類		20	29	16,572	83,802,000	67,019,000	164,770	147,722	312,492
プ ラ ス チ ッ ク ハ ウ ス	Ⅱ類 (パイプ)	341	1,100	289,139	459,880,000	365,569,000	6,323,347	3,349,377	9,672,724
	Ⅲ類 (鉄骨下)	92	213	66,182	178,748,000	142,870,000	1,506,494	1,099,477	2,605,971
	Ⅳ類甲 (鉄骨中・軟)	19	36	22,995	83,089,000	66,452,000	290,300	220,340	510,640
	Ⅳ類乙 (鉄骨中・硬)	30	59	43,090	189,452,000	143,019,000	382,313	295,855	678,168
	Ⅴ類 (鉄骨上)	8	18	8,904	35,035,000	24,982,000	70,199	15,102	85,301
	Ⅵ類 (雨よけ)	2	31	2,546	3,409,000	2,714,000	25,485	13,072	38,557
計		(延) 512	1,486	449,428	1,033,415,000	812,625,000	8,762,908	5,140,945	13,903,853

○ 前年対比：設置面積 103.9%

○ 引受概況：平成22年度園芸施設の引受は、前年度と比較して組合員数24人、引受棟数82棟、設置面積16,944m²の増加となった。

(被 害)

項目 区分		被 害			損害の額	共 済 金				共 済 金 共済金額
		組合員数	棟数	附 帯 施設数		特 定 園芸施設	附 帯 施 設	施設内 農作物	合 計	
ガラス室Ⅱ類		人 5	棟 5	基 0	円 1,761,630	円 0	円 0	円 1,409,303	円 1,409,303	% 2.1
プ ラ ス チ ッ ク ハ ウ ス	Ⅱ 類 (パイプ)	71	102	8	17,546,151	9,617,212	340,562	4,050,901	14,008,675	3.8
	Ⅲ 類 (鉄骨下)	4	5	0	1,746,379	1,059,102	212,000	123,938	1,395,040	1.0
	Ⅳ類甲 (鉄骨中・軟)	4	4	0	453,741	53,972	0	308,820	362,792	0.5
	Ⅳ類乙 (鉄骨中・硬)	4	6	3	704,418	443,288	0	70,831	514,119	0.4
	Ⅴ 類 (鉄骨上)	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0
	Ⅵ 類 (雨よけ)	1	3	0	356,000	283,000	0	0	283,000	10.4
計		(延) 89	125	11	22,568,319	11,456,574	552,562	5,963,793	17,972,929	2.2

○ 被害概況：平成22年度は1月の豪雪に伴う被害が多く、棟数55棟、支払共済金8,319千円の増加となった。

(支 払)

項目 区分		実支払共済金	共 済 金 支 払 財 源				実支払共済金 共済金	
			保険金	手持掛金 充 当 額	法定積立金 充 当 額	特別積立金 充 当 額		その他
園芸施設		円 17,972,929	円 5,514,728	円 12,458,201	円 0	円 0	円 0	% 100.0

6. 任意共済関係

(1) 建物共済

(引 受)

区分 \ 項目	加入棟数	共済金額	共 済 掛 金		1 棟当たり 平 均 共済金額	備 考
			純共済掛金	賦課金		
建 物	棟 43,216	円 453,775,090,000	円 209,277,738	円 157,911,045	円 10,500,000	火災共済： 41,115棟 総合共済： 2,101棟

○ 前年対比：共済金額 101.4%

○ 引受概況：近年の異常気象による自然災害の多発を受け、加入内容の見直しや、自然災害も填補範囲とする総合共済の加入移行により火災共済は635棟の減となったが、総合共済は213棟の増となった。

なお、本年度より実施した『チャレンジ500運動』により、共済金額で65億円の増となり、近年にない伸びとなった。

(事 故)

区分 \ 項目	事故棟数	加入総共済金額	支払共済金	備 考
建 物	棟 307	円 7,551,000,000	円 75,081,277	火災:10件、落雷:212件、物体の落下等:4件、車両の飛び込み:8件、盗難によるき損又は汚損:7件、雪害:41件、風水害:23件、給排水設備の事故に伴う水ぬれ:2件

○ 事故概況：前年に比べて落雷・雪害が多く、棟数で121棟、支払共済金6,257千円の増加となった。

(2) 農機具共済

(引 受)

区分 \ 項目	加入台数	共済金額	共 済 掛 金		1台当たり 平 均 共済金額	備 考
			純共済掛金	賦課金		
農機具	台 4,954	円 15,069,250,000	円 42,316,098	円 17,293,669	円 3,042,000	屋外型： 4,302台 屋内型： 652台

○ 前年対比：共済金額 98.3%

○ 引受概況：耐用年数の引受制限による解除等が影響して、台数で284台、共済金額261,520千円の減少となった。

(事 故)

区分 \ 項目	事故台数	加入総共済金額	支払共済金	備 考
農機具	台 154	円 765,870,000	円 30,000,727	接触・衝突：76件、転覆・墜落：8件、自然災害：2件、 異物の巻き込み：6件、その他稼働中の事故：61件、第三者行為：1件

○ 事故概況：積極的に事故防止啓発活動を実施したことから、台数で24台減少、支払共済金も5,051千円減少した。

主な事故原因は、接触・衝突事故が76台と全体の46%を占めた。

7. 業務関係

(1) 主な処理事項

月 日	処 理 事 項	会 場
4 月 2 日	果樹共済（うめ）加入促進検討会議	若狭町
8 ～ 9 日	北信五県 農業共済組合長（会長）会議	長野県
15 日	都道府県農業災害補償制度関係主管課長会議及び全国農業共済参事会議	東京都
21 日	農林漁業信用基金 資金事情調査説明会	東京都
29 日	NOSA I 制度 PR 事業（鯖江かたかみ春たんぼ2010）	鯖江市
5 月 12 日	NOSA I 福井 第1回 監事会・決算監査	NOSA I 福井 本所
13 日	第1回 安全衛生委員会（ココ・カラGENKI 委員会）	NOSA I 福井 本所
14 日	麦現地見回り調査（損害評価会調整委員）	管内全域
15 日	NOSA I 福井 第1回 理事会	NOSA I 福井 本所
19 ～ 21 日	東海・北信地区 農業共済組合長（会長）・参事会議	鯖江市
27 日	うめ現地見回り調査（損害評価会）	若狭管内
29 日	NOSA I 福井 第7回 通常総代会	NOSA I 福井 本所
6 月 2 日	NOSA I 全国 第1回 理事会	東京都
10 ～ 11 日	北信五県 農業共済担当者会議（農作物・損防・畑作物）	富山県
12 ～ 13 日	NOSA I 制度 PR 事業（越前市食育フェア）	越前市（武生地区）
15 ～ 16 日	北信五県 農業共済担当者会議（果樹・園芸施設）	富山県
16 ～ 17 日	東日本地区 農業共済組合長（会長）会議	山形県
17 日	第2回 安全衛生委員会（ココ・カラGENKI 委員会）	NOSA I 福井 本所
17 ～ 18 日	北信五県 農業共済担当者会議（家畜）	富山県
23 日	NOSA I 全国 通常総会・NOSA I 全国 第1回 組合長（会長）会議	東京都
23 日	NOSA I 富山 視察受入（リモセン）	NOSA I 福井 本所
24 ～ 25 日	北信五県 農業共済担当者会議（任意）	富山県
24 ～ 25 日	全国果樹共済 ブロック会議	東京都
29 日	NOSA I 福井 職員研修会（チャレンジ500運動概要説明会）	坂井支所・家畜診療所・若狭支所
30 日	NOSA I 福井 職員研修会（チャレンジ500運動概要説明会）	NOSA I 福井 本所

月 日	処 理 事 項	会 場
7 月 13 日	NOSA I 全国 事業運営検討会（組織・財務関係）	東京都
14 日	NOSA I 全国 第 1 回 参事会議	東京都
15 日	第 3 回 安全衛生委員会（ココ・カラGENKI 委員会）	NOSA I 福井 本所
20 ～ 21 日	NOSA I 全国 事業推進・広報地区別会議	東京都
22 日	NOSA I 庄内（山形県） 視察受入（そば共済）	NOSA I 福井 本所
23 ～ 24 日	NOSA I 制度 PR 事業（中古農機合同フェア）	福井市
28 日	NOSA I 全国 第 1 回 任意共済事業推進担当者会議	東京都
30 日	損害評価員会議（二州地区）	敦賀市
8 月 3 日	損害評価員会議（若狭地区）	若狭支所
7 日	NOSA I 制度 PR 事業（さかい夏祭り）	坂井市
9 日	なし現地見回り調査（損害評価会）	あわら市、若狭町
10 日	損害評価員会議（鯖丹・南越G）	NOSA I 福井 本所
10 日	損害評価員会議（奥吉G）	勝山市
10 日	農業共済ネットワーク化情報システム現地調査（NOSA I 全国）	NOSA I 福井 本所
11 日	損害評価員会議（福井G）	福井市
17 日	NOSA I 福井 職員研修会（水稻実測調査研修会）	鯖江市
17 日	損害評価員会議（坂井支所）	坂井市
21 日	いきいき農業体験事業「農業・歴史・自然体験」	あわら市、坂井市
25 日	NOSA I 全国 衛星画像を活用した損害評価方法の確立事業検討会	東京都
27 日	水稻（中生）現地見回り調査（損害評価会調整委員）	管内全域
9 月 1 日	NOSA I 全国 第 2 回 理事会、NOSA I 全国 第 2 回 組合長（会長）会議	東京都
7 ～ 8 日	北信五県 農業共済担当者会議（指導・広報・事務機械化）	富山県
25 日	いきいき農業体験事業「みらい・つなぐ・ふくいプロジェクト」	鯖江市
29 日	NOSA I 制度 PR 事業（福井ミラクルエレファント最終戦）	福井市
29 ～ 30 日	北信五県 農業共済担当者会議（総務・経理）	富山県
30 日	第 1 回 退職給与金施設運用委員会	東京都

月 日	処 理 事 項	会 場
10 月 2 ~ 3 日	NOSA I 制度 PR 事業 (2010 農業応援フェア)	福井市
5 日	大豆現地見回り調査 (損害評価会調整委員)	管内全域
6 ~ 7 日	東海・北信地区 家畜共済協議会	富山県
7 日	かき現地見回り調査 (損害評価会)	あわら市
9 日	NOSA I 福井 新採用職員 第一次試験 (筆記試験)	NOSA I 福井 本所
9 日	NOSA I 制度 PR 事業 (OBAMA 食のまつり)	小浜市
13 日	平成 22 年度 農業共済組合常例検査 (現物検査) 県園芸畜産課	NOSA I 福井 本所
14 日	NOSA I 全国 第 2 回 参事会議	東京都
14 日	果樹共済 (うめ) 評価高ヒアリング	農林水産省
15 日	そば現地見回り調査 (損害評価会調整委員)	管内全域
18 日	平成 22 年度 農業共済組合常例検査 (現物検査) 県園芸畜産課	坂井支所・家畜診療所・若狭支所
19 日	公認会計士 財務状況監査 (増田公認会計士)	NOSA I 福井 本所
19 日	平成 23 年度 農業共済関係予算要請 (7 衆議院・2 参議院)	東京都
20 日	平成 23 年度 農業共済関係予算要請 (農水省・協会)	東京都
21 ~ 22 日	北信五県 農業共済組合長 (会長) ・参事会議	富山県
21 日	第 4 回 安全衛生委員会 (ココ・カラ GENKI 委員会)	NOSA I 福井 本所
25 日	NOSA I 福井 損害評価会 農作物部会 (麦) ・果樹部会 (うめ)	NOSA I 福井 本所
28 日	NOSA I 福井 第 2 回 監事会・中間監査	NOSA I 福井 本所
30 日	NOSA I 福井 第 2 回 理事会	NOSA I 福井 本所
31 日	NOSA I 制度 PR 事業 (そばまつり in みやま)	福井市

月 日	処 理 事 項	会 場	
11 月	4 日	NOSA I 福井 新採用職員 第二次試験 (論文・口述試験)	NOSA I 福井 本所
	5 日	NOSA I 全国 第3回 理事会	東京都
	5 日	NOSA I 山形 視察受入 (組織整備)	NOSA I 福井 本所
	6 日	農業共済新聞「北陸版」新年号体験ルポ	富山県
	8 日	NOSA I 石川 視察受入 (組織整備)	NOSA I 福井 本所
	9 日	NOSA I 全国 第2回 任意共済事業推進担当者会議	東京都
	10 ~ 12 日	平成22年度 農業共済組合常例検査 (全面検査) 県園芸畜産課	NOSA I 福井 本所
	16 ~ 17 日	NOSA I 福井 損害評価会委員 視察研修	新潟県
	18 ~ 19 日	月刊NOSA I 新春座談会	東京都
	22 日	果樹共済 (なし) 評価高ヒアリング	農林水産省
	23 日	NOSA I 制度 PR 事業 (越前市食育フェア)	越前市 (今立地区)
	25 日	NOSA I 福井 ビジョン策定検討会	NOSA I 福井 本所
	25 日	滋賀県庁 視察受入 (組織整備)	NOSA I 福井 本所
	30 日	NOSA I 福井 損害評価会 果樹部会 (なし)	NOSA I 福井 本所
	30 日	NOSA I 全国 事業推進大会世話人会	東京都
12 月	1 日	NOSA I 全国 事業推進大会・全国研修集会	東京都
	3 日	NOSA I 福井 損害評価会 農作物部会 (水稻)	NOSA I 福井 本所
	3 日	農業災害補償制度 実施状況調査 (農林水産省)	NOSA I 福井 本所
	8 日	NOSA I 京都 視察受入 (組織整備)	NOSA I 福井 本所
	11 日	NOSA I 福井 第3回 理事会	NOSA I 福井 本所
	13 日	NOSA I 島根東部 視察受入 (組織整備)	NOSA I 福井 本所
	16 日	第5回 安全衛生委員会 (ココ・カラGENKI 委員会)	NOSA I 福井 本所
	17 日	NOSA I 福井 職員活性化研修会	NOSA I 福井 本所
	21 日	NOSA I 東三河 (愛知県) 視察受入 (組織整備)	NOSA I 福井 本所
	21 日	NOSA I 全国 臨時総会・NOSA I 全国 第3回 組合長 (会長) 会議	東京都
1 月	14 日	果樹共済 (かき) 評価高ヒアリング	農林水産省
	18 日	TPP 交渉参加断固阻止対策 福井県本部委員会・監事会	福井市
	24 日	衛星画像を活用した損害評価方法の確立事業検討会	東京都
	26 日	都道府県農業災害補償制度関係担当者及び農業共済組合連合会等総務・指導担当者合同会議	東京都

月 日	処 理 事 項	会 場
2 月	1 日 NOSAI 情報化 全国会議	東京都
	2 日 園芸施設現地見回り調査（雪害）	NOSAI 福井 本所
3 ～	4 日 北信五県 事業運営検討会議	富山県
	4 日 三重県庁 視察受入（組織整備）	NOSAI 福井 本所
	10 日 NOSAI 福井 損害評価会 果樹部会（かき）	NOSAI 福井 本所
16 ～	17 日 NOSAI 全国 農業共済新聞全国大会	東京都
	17 日 NOSAI 全国 広報委員会議	東京都
	17 日 NOSAI 全国 第3回 参事会議	東京都
	17 日 TPP 対策本部幹事会	福井市
	21 日 戸別所得補償制度の本格実施に伴う NOSAI の対応等に係る全国会議	東京都
	22 日 第2回 退職給与金施設運用委員会	東京都
	22 日 畑作物共済（大豆・そば）評価高ヒアリング	農林水産省
	24 日 NOSAI 全国 第3回 任意共済事業推進担当者会議	東京都
3 月	1 日 NOSAI 福井 損害評価会 畑作物部会（大豆・そば）	NOSAI 福井 本所
1 ～	31 日 NOSAI 福井 新採用職員研修会	NOSAI 福井 本所
	2 日 NOSAI 全国 第4回 理事会	東京都
	3 日 TPP 街頭活動（喜ね舎）	福井市
	5 日 NOSAI 福井 第4回 理事会	NOSAI 福井 本所
	7 日 TPP 交渉断固阻止対策福井県本部委員会・幹事会・総決起反対集会	福井市
	8 日 NOSAI 福井 コンプライアンス研修会	NOSAI 福井 本所
	10 日 TPP 街頭活動（きららの丘）	坂井市
	10 日 TPP 街頭活動（丹生膳野菜）	福井市
	10 日 NOSAI 福井 関係機関・団体等会議	NOSAI 福井 本所
	17 日 福井県特定作物（そば）補償事業 補助金検査（県園芸畜産課）	NOSAI 福井 本所
	17 日 NOSAI 高知 視察受入（組織整備）	NOSAI 福井 本所
	23 日 NOSAI 全国 臨時総会、NOSAI 全国 第4回 組合長（会長）会議	東京都
	24 日 第6回 安全衛生委員会（ココ・カラGENKI 委員会）	NOSAI 福井 本所
	25 日 平成23年度 事務費賦課承認ヒアリング（県園芸畜産課）	福井県庁

(2) 総代会

ア 第7回通常総代会（平成22年5月29日）

総代会日現在総代数 (A)	209 人	出席率(%)	
本人出席 (B)	132 人	B/A	63.2 %
代理出席	0 人		
書面出席	43 人		
出席者計 (C)	175 人	C/A	83.7 %

重要な議事及び議決事項

第1号議案 平成21年度事業報告書、財産目録、貸借対照表、損益計算書及び剰余金処分案並びに不足金処理案について

第2号議案 平成22年度事業計画書及び業務収支予算書について

第3号議案 平成22年度事務費賦課額及び徴収方法について

第4号議案 共済連絡員、損害評価員、損害評価会委員、役員の報酬について

第5号議案 特別積立金取崩し限度額について

第6号議案 農作物共済及び果樹共済並びに園芸施設共済に係る無事戻金の支払について

第7号議案 余裕金の預入先金融機関の指定について

第8号議案 借入金の最高限度額、借入先、借入利率について

第9号議案 共済規程の一部改正について

附帯決議

(3) 役職員その他

ア 役 職 員

役員数	理 事				監 事		合 計											
	常 勤 2 人	非常勤 11 人	欠員 人	計 13 人	3 人		16 人											
職員数 (嘱託職員含)	区分	参 事	部 長 支所長 診療所長	本所グループ										支 所		家 畜 診療所	計	
	性別			総 務	経 理	企 画	シ ス ム	作 物 保 険	資 産 保 険	福 井	奥 吉	越 田	鯖 丹	南 越	坂 井			若 狭
	男	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人
	女	1	7	4	1	2	3	4	2	7	7	6	6	10	6	2	68	
計	1	8	5	3	3	3	4	4	9	9	7	7	13	8	3	87		
計の内 産育休等数				1					1								2	

イ 総代、共済連絡員、損害評価会委員、損害評価員

	総 代	共済連絡員	損害評価会委員	損害評価員
定数	209 人	2,040 人	80 人	380 人
現状	206 人	2,040 人	79 人	374 人